

プラント状況確認結果(平成26年1月21日～1月28日)

平成26年 1月 28日
福島県原子力安全対策課

○ 平成26年1月21日～1月28日12時までの期間に、東京電力から福島第一原子力発電所1～4号機のプラント状況に関する報告内容について、県が確認した結果は次のとおりです。

⇒ この期間において、不具合等の連絡はありませんでした。

また、平成25年11月18日15時18分、4号機使用済燃料プールからの燃料取出し作業が開始しました。詳細は[こちら](#)をご覧ください

(1) プラント状況 (1月28日午前5時)

場所	目的	監視項目	1号機	2号機	3号機	4号機 ^{※2}
原子炉 ^{※1} (核燃料)	冷却	注水量 (m ³ /h)	4.5	4.3	5.5	—
		压力容器 下部温度(°C)	16.1	25.7	22.4	—
	未臨界確認	キセノン135濃度 ^{※3} (Bq/cm ³) (A系)	1.41×10 ⁻³	検出限界未満	検出限界未満	—
压力容器	水素爆発防止	窒素充填	充填中	充填中	充填中	—
格納容器		水素濃度 (A系) (体積%)	0.05	0.03	0.08	—
使用済燃料 プール	冷却	水温(°C)	12.0	11.2	9.1	15.7

※1 直近データのみ記載。詳細は[東京電力のページ](#)を御覧下さい。

※2 4号機は原子炉に燃料が入っていないため空欄。

※3 保安規定に定める制限値は、1 Bq/cm³以下である。

(2) 発電所敷地境界におけるモニタリングポストの測定結果 (1月28日午前10時)

最小 2.5 (MP-6) ～ 最大 5.2 (MP-3) マイクロシーベルト/時 → [計測地点の地図](#)

(3) 発電所専用港内の海水中セシウム137濃度の測定結果 (1月27日採取分)

最小 検出限界未満(港湾口、6号機取水口前) ～ 最大 41 (3号機スクリーン(シルトフェンス内側)) Bq/l

(4) 発電所専用港外(沿岸)の海水中セシウム137濃度の測定結果 (1月27日採取分)

5, 6号機放水口北側に30m : 検出限界未満

1～4号機放水口から南側に1.3 km : 1.1 Bq/l ※検出限界値は約0.59 Bq/l

(5) 発電所敷地内の大気中セシウム137濃度の測定結果 (1月27日採取分)

西門 : 検出限界未満 ※検出限界値は約2×10⁻⁷ Bq/cm³

(6) 1～6号機タービン建屋付近のサブドレン水中セシウム137濃度の測定結果 (1月27日採取分)

最小 検出限界未満(3, 4号機) ～ 最大 0.56 (2号機) Bq/cm³ ※検出限界値は約0.02 Bq/cm³

(問い合わせ 024-521-1917)